

# ■“理想の中高生世代専用の居場所”(以下、“居場所”)を考えるワークショップのまとめ

## 1. ワークショップの概要

児童館に集まる中高生(一部小学生も含む)と一緒に、以下の要領で“理想の中高生世代専用の居場所”がどんな風になったら良いか、どんなことができれば良いかを考えました。

	第1回	第2回
日時	● 8月26日(土) 14時~16時	● 9月1日(金) 18時半~20時半
会場	● ひらやま児童館 集会室	● まんがんじ児童館 卓球コーナー
参加者	● 11人(高校生3人、中学生3人、小学生5人)	● 9人(高校生1人、中学生8人)
プログラム	① 具体的な作業に入る前に、検討の対象となる“居場所”と“居場所”が入居する「(仮称)子ども包括支援センター みらいく」の概要を説明する ② 「居心地の良い場所・距離感のイメージ」「あると嬉しい設備等のイメージ」の写真を見て、良いもの/イマイチなものを選びながら、“居場所”のイメージを膨らませる ③ “居場所”の大きさを再現した区画の中で、実際にイスや机等の材料を並べながら「使い方のイメージ」を考え、自分の居場所をつくる ④ それぞれがつくった居場所を組み合わせることで1つの空間をつくる	



## 2. ワークショップで出された主な意見

「居心地の良い場所・距離感のイメージ」「あると嬉しい設備等のイメージ」「使い方のイメージ」として特に多かったのは下表のような意見でした。ここから読み取れるのは、子ども達の次のようなニーズです。

- 利用者の性格やその時の気分に応じて思い思いの時間を過ごすことができるような環境が求められている(かつ 希望する過ごし方に沿った設備等が求められている)
- 運営側には、子ども達をさりげなく見守り、時に寄り添うような柔軟な対応が求められている

居心地の良い場所・距離感のイメージ	あると嬉しい設備等のイメージ	使い方のイメージ
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 寝っ転がって自由に過ごせるような空間が一番人気 ⇒自分の居場所や隣との距離感を自由に換えられる点がポイント</li> <li>● プライバシーが守られ落ち着ける囲まれた空間も人気(規模感は様々)</li> <li>● 小グループが集まってお話しやゲームができる空間も人気 ⇒一人でいられる場所とみんなで集まる場所の2つのニーズ ⇒全体として落ち着く場所であることが共通点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハンモック(Yogibo やクッション等のアイテムも要望あり)</li> <li>● PCコーナー/ゲーミングPC、遊具(卓球台やビリヤード) ⇒上が寝っ転がり系、下が小グループ系の場所や使い方に対応</li> <li>● 食事コーナー/冷蔵庫等、ロッカー、カーテン</li> <li>● 他に充電設備やWi-Fiを希望する声も多い ⇒特定の場所や使い方限定されない共通のニーズ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 靴を脱いでゆつくりしたい(しゃべる・スマホをいじる・休む)</li> <li>● 卓球等で身体を動かしたい</li> <li>● (特に遅くまでいる時は)カップ麺やお菓子、ジュースがあると良い ⇒一人で/友達とは人により異なるが、この辺りが共通のニーズ</li> <li>● 意識的に一人になりたい時もある</li> <li>● 放っておいて欲しい時も、声をかけて欲しい時もある</li> </ul>

## 3. 中高生と一緒に作りあげた空間

上で確認したイメージを具体化した以下の2パターンの空間を作りあげました。

【パターン①】2大ニーズにあわせて部屋を2分しそれぞれの空間を大きく確保する	【パターン②】希望する過ごし方に対応した様々な空間を中央の「食事コーナー」が結びつける
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ソファやクッションに座ったり、床の上でゴロゴロしたりして自由にゆったりとくつろげる場所を大きく確保する</li> <li>● 残りの約半分は、遊具(卓球、サンドバッグ等)を使って身体を動かしたりできる場所とする</li> <li>● 「遊具エリア」は、利用者の声に応じて配信・音楽スタジオ、PCコーナー等につくり変えることも可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 部屋の外周部に誰が来ても好きに過ごせるように様々なコーナーを設ける</li> <li>● 部屋の中心には飲み物を飲んだり、お菓子や軽食が食べたりできる「食事コーナー」を設ける</li> <li>● 「食事コーナー」では、知らない人同士が自然に顔見知りになれるような場になることも期待できる</li> </ul>

# イ. 居心地の良い場所・距離感のイメージ のまとめ

- 普通の机やイスよりも、Yogibo やソファスツール、半個室といったちょっと変わった家具や家具や、半個室といったちょっと変わった家具の置かれた場所が人気。
- 地べたに座って Yogibo や座布団等で距離感を調整できる場所や、囲まれた場所が人気。
- 大きさについては、「一人席 (一)」「小さな島 (小)」「大きな島 (大)」のどれかが人気を集めた訳ではなく、一人になりたい時とみんなで集まりたい時の両方がある様子うかがえる。

順位は●と●の数で評価をしています。  
●と●の数は上段が中学生参加者の投票、下段の括弧の中には小学生を含めた数を記載しています。

順位	● イイ	● イマイチ	分類			写真	コメント
			大きさ	距離感	地べた		
1	10 (21)	0 (0)	他		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>○Yogibo やソファがたくさんあれば、取り合いにならない</li> <li>○Yogibo に寝転がってゲームをすると気持ちいい</li> <li>○自由に過ごせる</li> <li>○寝転がれる</li> <li>○開放的</li> <li>○読書ができる</li> <li>☆無印良品の人をダメにするクッションもほしい</li> </ul>
2	9 (19)	1 (1)	他	囲			<ul style="list-style-type: none"> <li>○プライバシーを保てる</li> <li>○スペースの中に机や椅子などの必要なものが揃っている</li> <li>○狭いところは落ち着く</li> <li>■居心地の良い場所というよりも、個人の部屋みたい</li> <li>■具体的なイメージがわきづらい</li> </ul>
2	8 (8)	0 (1)	大	囲			<ul style="list-style-type: none"> <li>○勉強でもなんでもできる</li> <li>○団場で過ごせる</li> <li>○ゲームや雑誌ができる</li> <li>○ウノやトランプなど、カードゲームで遊びやすい</li> <li>☆Wi-Fi がほしい</li> </ul>
4	7 (12)	0 (0)	一	囲			<ul style="list-style-type: none"> <li>○落ち着く</li> <li>○勉強ができる</li> <li>☆漫画喫茶みたいなスペースが良い</li> <li>☆カーテンで仕切れる一人用スペースが良い</li> </ul>
4	7 (8)	0 (1)	小	隣			<ul style="list-style-type: none"> <li>○フードコートみたいで良い</li> <li>○3~4人で話せて、遊びも勉強もできる</li> <li>○みんなでまとまって座って話せる</li> <li>○ゲームもしやすい</li> <li>■仕切りがない</li> <li>☆机や椅子を自由に動かしたい</li> </ul>
6	8 (16)	2 (2)	他	隣			<ul style="list-style-type: none"> <li>○なんでもできる</li> <li>■ソファ等の取り合いになる</li> <li>■他の利用者に自分の部屋のようにのんびりしてほしくない</li> </ul>

順位	● イイ	● イマイチ	分類			写真	コメント
			大きさ	距離感	地べた		
7	5 (6)	0 (9)	小	囲			<ul style="list-style-type: none"> <li>○ひまつぶしに、ほかの人と話せる</li> <li>○ご飯を買ってきて食べられる</li> <li>○近くのオオタでジュース等を買って飲食できる</li> <li>○窓が近くて外が見える</li> <li>○少人数でゲームをしやすい</li> <li>■まわりに知らない人がいると気まずい</li> <li>■周囲に話を聞かれたくない</li> </ul>
8	5 (8)	3 (4)	大		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ソファがあり、好きな体勢になれる</li> <li>○王様ゲーム等の5-6人でするゲームをしやすい</li> <li>■足が痛くなる</li> <li>■リラックスできる色ではない</li> <li>☆寒色より暖色がいい</li> <li>☆足のばせるソファがいい</li> <li>☆L字型ソファがいい</li> </ul>
9	1 (4)	2 (2)	大	隣			<ul style="list-style-type: none"> <li>○知らない人が隣にいると関わりを持ちやすい</li> <li>■机が大きすぎると人が少ない時に一部の人の独占状態になる</li> <li>■目が合うと気まずい。友達ならいいが、ただのクラスメイトは嫌だ。</li> <li>■うるさくなりそう</li> <li>■少人数グループで過ごすというより、勉強会など、集団で過ごして仲を深める部屋に思える</li> <li>☆レイアウトは自由に決めたい</li> </ul>
10	2 (4)	4 (4)	小		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなで楽しく過ごせる</li> <li>■物が散らかると気まずくなりそう</li> <li>■床が固いと座りにくい</li> <li>■クッションを踏んで、すべってこけそう</li> <li>■リラックスできない</li> <li>☆掘りごたつのように、床の一部がへこんでいるスペースがほしい</li> </ul>
11	2 (4)	5 (6)	一		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>○地べたに座るのは楽</li> <li>■地べただとリラックスできない</li> <li>■一人で過ごすのは嫌</li> </ul>
11	1 (2)	4 (7)	一	隣			<ul style="list-style-type: none"> <li>◇隣の人が近いと気まずくなるかもしれない</li> <li>■机上の物が隣と混ざりそう</li> <li>■知らない人が近いと嫌だ</li> <li>■写真の椅子は、背が低い人には座りにくい</li> <li>☆椅子を自由に動かしたい</li> </ul>

## ロ. あると嬉しい設備等のイメージ のまとめ

- 「PC コーナー／ゲーミング PC」「音楽スタジオ／音楽機材」の子どもの趣味・体験に関する設備が特に人気。
- 「食事コーナー／冷蔵庫等」をはじめ福利厚生関係の設備も人気。
- 「観葉植物」や「立体家具」「アート」等の飾り付けや演出はそれほど求められていない。

順位は●と●の数で評価をしています。  
●と●の数は上段が中高生参加者の投票、下段の括弧の中には小学生を含めた数を記載しています。

順位	● イイ	● イマイチ	分類				写真	コメント
			仕切り等	飾り漆	福利厚生	趣味体験		
1	13 (16)	0 (0)	○				<b>ハンモック</b>  ○くつろぐことができる ☆枕代わりになる大きいぬいぐるみ ☆(ハンモックの脇には)机も ☆衛生面を考えると、寝転がるタイプよりもハンモックチェアの方が良いかも ☆寝たい ☆ゆっくりしたい・だらだらしたい	
2	12 (15)	0 (0)			○		<b>ロッカー</b>  ○物をなくしにくくなる ○部活帰りは荷物が多いので便利 ☆棚より扉があるものがよい	
3	11 (21)	0 (3)				○	<b>PC コーナー／ゲーミング PC</b>  ○課題などの調べものにも使える ○ゲームをしたい(フォートナイト・タイピングゲーム) ■目が悪くなる ☆強くて速い Wi-Fi 環境 ☆Switch をモニターに移して複数人でプレーしたい ☆複数人でできるゲームモニター ☆横長の机と横長のソファ ☆長時間でも疲れなようなやわらかい椅子	
3	11 (17)	0 (0)			○		<b>食事コーナー／冷蔵庫等</b>  ○遅くまでいることができるようにするためには必要 ☆氷、水 ☆飲み物、お湯、ティーバッグ ☆カップラーメン ☆電子レンジ ☆ごはんやお菓子の販売 ☆ポテト・おにぎり・ソーセージ・ブロッコリー ☆冷蔵庫	
5	10 (15)	0 (0)			○		<b>遊具</b>  ☆卓球台 ☆ビリヤード ☆ベイブレードX ☆サンドバック ☆ブランコ ☆すべり台 ☆バスケットゴール ☆バドミントンやテニスができる場所 ☆運動できる場所	
5	10 (14)	0 (0)	○				<b>カーテン</b>  ○仕切りとして設置することで個室的に使うことができる ○音を遮ることができる ○人の視線を遮って勉強できる	

順位	● イイ	● イマイチ	分類				写真	コメント
			仕切り等	飾り漆	福利厚生	趣味体験		
7	5 (8)	1 (1)			○		<b>立体家具</b>  ☆棚に荷物や観葉植物を置きたい ☆Yogibo	
8	7 (8)	4 (4)				○	<b>音楽スタジオ／音楽機材</b>  ■部屋の大きさが足りないかも ■楽器はやらない ■歌うならカラオケに行く ☆防音 ☆楽器(バンドができるように) ☆ピアノ ☆キーボード	
9	4 (8)	4 (4)			○		<b>観葉植物</b>  ○集中力が上がる ○落ち着く ■倒してしまいそう ■邪魔 ☆枯れないので造花がよい	
9	3 (6)	3 (3)			○		<b>テント</b>  ■カーテンがあればいい ☆周りを暗くして、中にランタンや光る装飾をすることでグランピングのような雰囲気にしたい	
11	5 (9)	7 (7)			○		<b>アート</b>  ○リラックスできる ○邪魔にならない ■壊される可能性があるので高級なものはやめた方がいい ■静かに一人で鑑賞したい人と友達と話しながら見たい人で好みが変わってしまうそう	
12	2 (6)	9 (9)				○	<b>配信スタジオ／配信機材</b>  ■家でできるからいい ■配信はしないし、仮にしたとしても映えなそう ☆予約制 ☆スマホとの接続機能 ☆動画の編集アプリ ☆アカウントを分けられるようにしたい	

## ハ. 使い方のイメージ と 実際につくった空間 のまとめ

### >使い方のイメージ@ひらやま児童館

誰がまたは誰と	いつ/どんな時	何をする
友達と	・放課後に ・休みの日（土日や夏休み）に ・暇な時に	・ごろごろしたりしゃべったりする ・ごろごろしながらスマホをいじる ・ゲーム（Switch）をする ・仕切りのあるスペースがあればそこで勉強をする ・体を動かしたい
一人で	・放課後に ・休みの日（土日や夏休み）に ・暇な時に	・ゆっくりする ・スマホをいじる ・個室でゲームをする（一人になりたい時はこもる）
	・悲しくなった時に	・カップラーメンを食べる

### >イメージを補足する意見@ひらやま児童館

	共通	くつろぎエリア	遊具エリア	その他の意見
場所・使い方	・体を動かしたい時は集まる／一人になりたい時はこもる ・知らない人とは距離が欲しい（仕切りを使う） ・仕切りを低くすることで圧迫感をなくす	・土足禁止 ・こもれるイメージ	・時間制にする	・音楽を流したい ・絵を描くスペース
設備の希望	・充電のためのコンセントやモバイルバッテリー等 ・中高生は Switch ではなくスマホゲームをする子が多い →テレビはほしくない（「いる」という意見もあり） ・食事コーナー（お湯、カップ麺、お菓子、ジュース等）	・ソファベッド ・（ハンモックよりも）ハンギングチェア ・Yogibo、丸スツール ・ふかふかのクッション／大量のクッション ・毛布 ・道場で使うような畳	・卓球台（大きさはギリギリ） ・サンドバッグ	・スピーカー等 ・コピック

### 実際につくった空間①

- ソファやクッションに座ったり、床の上でゴロゴロしたり、自由にゆったりとくつろげる場所を大きく確保する。
- 残りの約半分は、遊具（卓球、サンドバッグ等）を使って身体を動かしたりできる場所とする。
- 「遊具エリア」は、利用者の声に応じて配信・音楽スタジオ、PC コーナー等につくり変えることも可能。

【参考】 <https://scaniverse.com/scan/blggzqieqz7assvl>



### >使い方のイメージ@まんがんじ児童館

誰がまたは誰と	いつ/どんな時	何をする
友達と	・体を動かしたい時	・卓球をする
	・ストレスが溜まった時（テストの後など）	・女子会（雑談、ゲーム等） ・クッションを叩いてストレス発散
友達と（一人でも） 一人で（友達とでも）	・毎日 ・夏休み	・ゲームをする
	・疲れた時 ・やることのない時	・休む（ハンモックでゴロゴロする）
一人で	・いつも	・勉強する
	・病んでいる時	・囲まれている空間で一人になる

### >イメージを補足する意見@まんがんじ児童館

	共通	お座敷コーナー	映像コーナー	半個室コーナー
場所・使い方	・食事コーナーを部屋の真ん中に設置する ・スタッフには放っておいて欲しい時も、声をかけて欲しい時もある	・土足禁止	・テレビも見たい	・自習ができる ・PCで調べ学習、ゲーム等ができる
設備の希望	・カーペット、床暖房 ・温かい机 ・ゴミ箱、ルンバ、消しカスクリーナー ・充電できる場所／コンセント ・Wi-Fi ・卓球等の球が隣に飛び込まないようカーテンで仕切る	・抱きかかえられるクッション ・机、クッション、目隠し代わりになる棚などがあると◎	・横長の机と横長のソファ ・長時間でも疲れないようなやわらかい椅子 ・複数人でできるゲームモニター	・前と横に衝立（囲まれている場所に）

### 実際につくった空間②

- 部屋の外周部に誰が来ても好きに過ごせるように様々なコーナーを設ける。
- 部屋の中心には飲み物を飲んだり、お菓子や軽食が食べたりできる「食事コーナー」を設ける。
- 「食事コーナー」では、知らない人同士が自然に顔見知りになれるような場になることも期待できる。

【参考】 <https://scaniverse.com/scan/pchz7ruh2iz4wiic>



# ■ 中高生世代スペースが目指すところ～ワークショップを受けて～

## 1. ワークショップにおけるキーワード

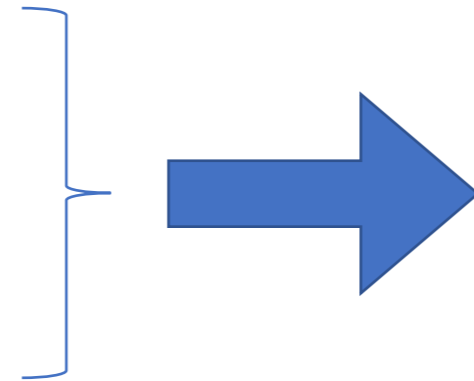
2カ所で実施したワークショップにおいて、いくつか重要なキーワードを確認することができた。

### ■ 過ごし方

「ごろごろ」、「寝っ転がる」、「ゆったり」、「くつろげる」、「落ち着く」  
「遊ぶ」、「小グループ」、「少人数」、「ゲーム」  
「一人になれる」、「プライバシー」、「プライベート」

### ■ ハード面

「落ち着く場所」、「土足禁止」「クッション、ハンモック」  
「個室」、「様々なコーナー」

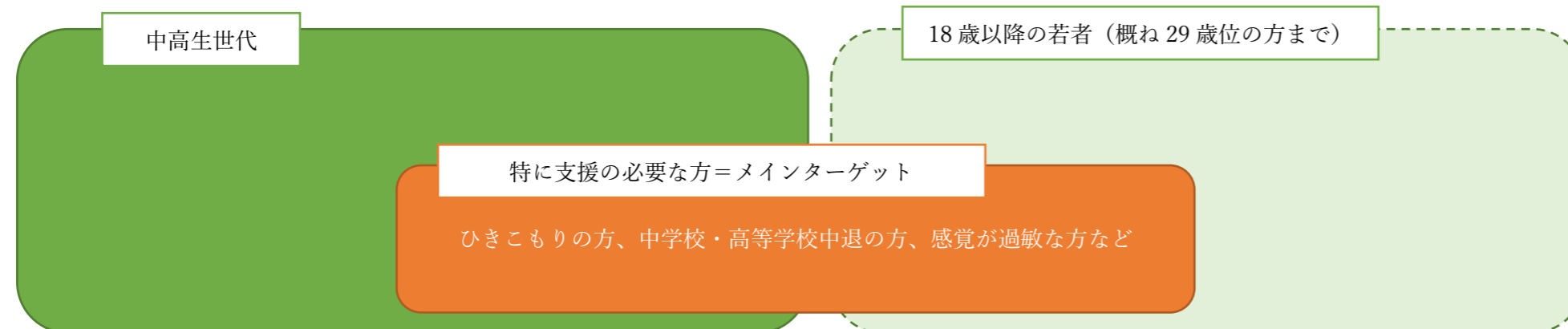


### 【中高生世代スペースに求められる特徴】

児童館と比較すると、特に“ゆったりと過ごせる”、“一人でも過ごせる”機能が求められている、と推測される。また、2カ所のワークショップでは共通して“エリア分け”が明確になっており、ゆったりとしたスペースが多い中でも、一部にアクティブな空間も求められていて、来所者がそれぞれの過ごし方をできる空間が求められているように感じる。

## 2. 中高生世代スペースのターゲット

中高生世代スペースは明確に利用者を限定はしていないが、児童館との違いとして、特に支援が必要な方をメインのターゲットと考えている。



※将来的には18歳以降の方も受け入れられることをイメージ。中高生世代だった頃に利用者だった方が、大人になり支援者として戻ってこられる場所でもありたい。

## 3. 目指すべき姿

上記1. 2を踏まえて、中高生世代スペースが目指すべき姿を以下のように考える。

### ① まずは来てもらえる場所であること、敷居が低いこと。

メインターゲットの方も含めて、まずは「行ってみたい」と思ってもらえる空間であることが重要。

来所の敷居を下げて、まずはみらいくに来てもらうことができるようにワークショップで求められた機能等を用意する必要がある。

### ② メインターゲット(支援が必要な方)が入りやすい場所であること。

多くの方に利用していただきたい一方で、特に支援が必要な方が入りづらい空間になってはならない。

児童館にも来づらいような方にとって、より自宅に近い存在としてある程度プライベートが確保されるように配慮が必要。

そのため、賑やかさよりは落ち着いた空間、静かに過ごせる空間など、過敏な方でも刺激が少なく過ごせる空間を用意したい。

### ③ ソフト面が充実していること

ワークショップではハード面をメインに検討したが、ソフト面の充実が何より重要と考える。特に重要なのは信頼できる大人(スタッフ)の存在で、ここが欠けるといくら空間が魅力的でも子どもたちは安心できない。

また、メインターゲットに届けるためのアウトリーチ活動や、仲間づくりができるような、時には他の人とも遊べるサポート体制等も充実させていきたい。